

外部からの不正アクセスに伴う従業員情報流出の可能性について

「社員名簿」の作成にあたり、従業員データを提供している外部のお取引先から、第三者による不正アクセスを受けたとの報告がされました。調査の結果、従業員データが漏洩した可能性が否定できない状況となったため、以下に事件の概要と対応状況について記しますので周知・徹底をお願いいたします。

1. 事件の概要

2026年2月18日、三越伊勢丹グループ労働組合 北海道統括支部が発行している「社員名簿」の作成にあたり、従業員データを提供している外部のお取引先のサーバーが第三者による不正アクセスを受け、ランサムウェア攻撃によるデータ暗号化の被害にあったことが判明いたしました。外部専門機関による精密な調査をおこなった結果、現時点でデータが環境外へ持ち出されたことを示す確定的な痕跡（大量のデータ送信ログ等）は見つかっていません。一方で、情報搾取の可能性を完全には否定できないとの評価も示されております。

2. 対象

（株）札幌丸井三越：2023年度版～2025年度版の社員名簿に記載されている従業員。
（株）函館丸井今井：2025年度版の社員名簿に記載されている従業員・

3. 該当する従業員情報

従業員名前・資格（ステージA・B・C、メイト社員等）・所属名・顔写真。

4. 対応・調査

外部のお取引先においては、多要素認証の導入、ログ監視体制の強化、ネットワーク分離などの対策を完了。但し、今後の社員名簿作成については、取組を一旦中止しています。また、攻撃者のデータリークサイト等への弊社データの掲載は確認されておられません。

なお、個人情報漏洩可能性に伴い、個人情報保護委員会（行政機関）への報告は実施済となります。今後の進展がありましたら、情報開示を継続してまいります。

5. 徹底事項

本件に関することが疑われるような事案が発生した場合は、速やかに以下の問合せ先へご報告をお願いします。

6. 問合せ先

三越伊勢丹グループ労働組合 北海道統括支部 吉田・木村・川上 内線817-22525

以上